

さまざまなオピオイドの特徴一覧

薬物名 (五十音順)	投与経路 (経口の下は生体内利用率)						適応	鎮痛効果 (モルヒネを1として)	物質としての半減期
	静脈	経口	筋肉	硬膜外	皮下	その他			
エブタゾシン	○		○	○	○		術後痛, がん性疼痛	~1/3	約2時間
オキシコドン	○	○ ~60%			○		がん性疼痛, 激しい咳嗽 発作における鎮咳	2/3~3/4 (静注) 4/3~3/2 (経口)	3.5~4時間
コデイン		○ ~50%					激しい疼痛時における鎮痛, 鎮咳	1/6	2.5~3時間
ジヒドロコデイン		○					激しい疼痛時における鎮痛, 鎮咳	1/6	4~5時間
タベンタドール		○ 32%					がん性疼痛	~1/3	4~5時間
トラマドール		○ ~75%	○	○	○		がん性疼痛, 術後痛, 慢性疼痛	1/15~1/5	約6時間
ヒドロモルフォン	○	○ 24%			○		がん性疼痛	5~8	2~3時間
フェンタニル	○			○		くも膜下 経皮 バツカル 舌下	全身麻酔と局所麻酔における鎮痛, 術後痛, がん性疼痛	50~100	約4時間
ブトルファンール	○		○	○		鼻腔内	麻酔中の鎮痛補助, 術後痛, がん性疼痛	~5	約3時間
ブプレノルフィン	○		○	○		経皮 直腸内	麻酔中の鎮痛補助, 術後痛, がん性疼痛, 心筋梗塞による疼痛, 慢性疼痛	33~40	約2時間
ヘチジン	○		○	○	○	くも膜下	麻酔中の鎮痛補助, 激しい疼痛時における鎮痛, 鎮静, 鎮咳, 鎮痙, 無痛分娩, 術後シバリング抑制	1/10~1/5	3~4時間
ベンタゾシン	○		○		○		麻酔中の鎮痛補助, 激しい疼痛時における鎮痛, 術後痛	1/4~1/2	2~3時間
メサドン		○ ~85%					がん性疼痛	5~10	30~40時間
モルヒネ	○	○ ~25%	○	○	○	くも膜下 直腸内	麻酔中の鎮痛補助, 激しい疼痛時における鎮痛, 激しい咳嗽・下痢の改善	1	2~4時間
レミフェンタニル	○						全身麻酔における鎮痛	50~100	8~20分